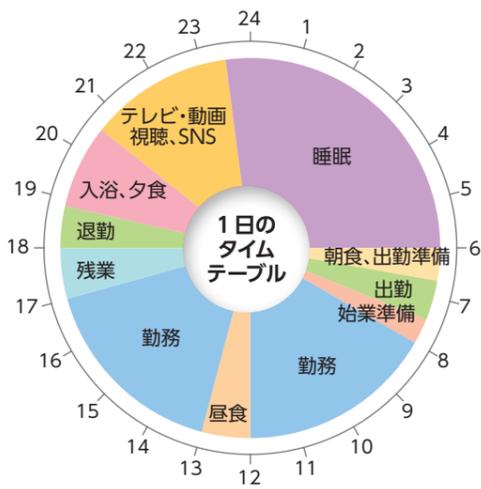


# 電気が照らす世の中を、陰で支え、守る。



なんでも話せる  
雰囲気の良い  
職場です。



友人に聞いたりSNSを見たりして気になっていたお店が、溝辺町にある日本茶カフェ「TOKI KIRISHIMA」。お店の1周年記念イベントがあると聞き行ってみました。抹茶好きの私が選んだメニューは、濃厚ふわふわかき氷。霧島茶で作った抹茶液を特殊な機械で氷にしているので、最後まで濃厚な味を楽しめます。トッピングに白玉と練乳、氷の中に手作りあんこも隠されているので、甘党にはたまらない一品。テイクアウトをすると、外のテラス席で味わうことができますよ。目の前に霧島山を望み、季節によっては花畑も広がっているので眺望も楽しめます。かき氷は10月末までの提供ですが、他にも抹茶を使ったランチや特産の果物を使ったゼラートなどメニューが豊富なので、ぜひ行ってみてください。

お薦め



**日本茶カフェ「TOKI KIRISHIMA」**  
 ●場所=溝辺町麓3382-136  
 ●営業時間=午前10時~午後5時30分(4~9月は午後6時まで) ●店休日=火曜  
 ●駐車場=20台 ※臨時駐車場あり。  
 ☎=TOKI KIRISHIMA ☎(55) 8039

株式会社南電工 霧島支店工務課  
**池澤 颯太さん(22)**  
 国分出身。加治木工業高校電気科卒業。令和4年入社。趣味はツーリング。国分在住。

**暮**らしに欠かせないインフラの1つである電気。県内で3社のみ扱う配電工事を行うのが(株)南電工です。同社の業務は、発電所で作られた電気を家庭などで使えるようにする発電電工、電気を届けるための配線や電柱の設置などを行う外線工事、建物内部で電気を届けるようにする内線工事の3部門。市内では鹿児島空港の電気施設の保全業務なども担っています。

「なかなか表舞台に出ることはない仕事ですが、災害復旧応援作業で電気が復旧したと感謝の声をいただくこともあります。社会貢献度の高い仕事です」と採用・広報担当リーダーの古川



貴史さん(42)は胸を張ります。「経営理念は『企業は人なり、安全はすべてに優先する』です。まずは安全第一、そして社員が働きやすいよう、研修制度や福利厚生の実現を図っています。仕事と家庭の両立を実現できますよ」と古川さんは続けます。建設業の中では珍しく、土日・祝日が休みの完全週休2日制を導入。結婚・出産祝い金や家族手当などの子育て支援だけでなく、資格取得の祝い金・特別手当のほか取得にかかる経費も会社が負担するなどスキルアップも奨励しています。

## ワーク・ライフ・ワーク vol.77

霧島市にはたくさんの企業があり、そこで多くの若者が生き生きと働いています。このコーナーでは、そんな企業や若者の暮らしを紹介します。第77回は、株式会社南電工 霧島支店の池澤颯太さん(22)です。就職を控える生徒や学生の皆さん、ぜひ霧島市で働き・暮らすという未来を描いてみませんか。

### 株式会社南電工 霧島支店

横川町中ノ1473-3 ☎(72)0111  
<https://nandenko.co.jp>

代表者: 畠田 祐輝  
 創業: 昭和32年6月  
 資本金: 5,000万円  
 初任給: 16万円~  
 月平均残業時間: 22.5時間  
 平均年齢: 41歳

採用実績(新卒/中途): 23人(12人/11人、令和6年度)  
 従業員数(男/女): 168人(149人/19人)  
 有給休暇の平均取得日数: 15.7日/年  
 育児休業取得者数(男/女): 1人(1人/0人、令和3年度)  
 勤務時間: 午前8時~午後5時(年間休日124日)



市ホームページで、このコーナーのバックナンバーをご覧ください。